

ユイとあいつの
関係は知っていたけど…

直接目にして
しまつて

あの時みた光景が
頭から消えない…

なんでこんな
ムラムラするんだ…

発情期じゃ
あるまいし

あそこびしょびしょ
じゃねえか…

てっ…てめえ!!
いきなり現れるなっ!

…あのさ…

…その…

…ちよつと
いいかな?

……

ユイ…
ごめん…



あたし…
もうむじろ…♡

あたしも
こいつのチンポが欲しくて
オマンコが疼くの…♡

こんな
きもちのチンポだけ
独り占めはするの♡

うほおっ♡
もういきそう



こんな
犬みたいに
尻叩かれながら♡



犬にされるの
きもちいい♡

あーん

子宮の奥に届いて
ぐりぐりつと♡♡

これやばいっ♡

あーん
あーん

あーん

あーん
あーん

ひああっ♡
いぐっ♡♡♡♡♡

あーん
あーん





ああ…
やってしまった…

そっだ…



いいこと思いついた♥
あたし…
こいつのペット(雌犬)になるう…♥

そうなればユイとの友情も
守れるしい…♥

ずっとこいつのちんぽで
雌マスコほじつてもらえりゆう…♥♥



えへへー♥

ユイい…
これでこれからも
ずっと友達ね♥